

日本赤十字社 島根県支部庁舎 竣工式(県支部長としての挨拶)

平成 22 年 10 月 19 日(火)

一言ご挨拶を申し上げます。

皆様には、お忙しい中を「日本赤十字社 島根県支部庁舎 竣工式」にご臨席を賜り、心よりお礼を申し上げます。

以前の支部庁舎は築後 50 年を超え、老朽化が進み、手狭なため、業務遂行上の多くの課題が生じておりました。新庁舎の建設は災害救護活動や医療・血液・社会福祉事業など、日赤に課せられた責務を果たしていく上で極めて重要であり、私どもの念願となっておりました。

このたび、これまで日赤島根県支部で改築のために積み立ててきた資金に県からの助成金を加えて建設することとし、本日の竣工を迎えることができました。

設計にあたっては、有識者からなる懇話会の皆様から、建物の機能やデザインなどについて多くの貴重なご意見をいただきました。

その結果、事務所棟の 2 階の会議室などを市民の方々に開放し、災害ボランティアの育成や社会貢献活動に活用していただくことといたしました。

また、外観は、城下町松江にふさわしい、木造瓦葺き 2 階建ての建物といたしました。

新庁舎建設にあたって、これまで格別のご理解、ご支援をいただいた日本赤十字社本社をはじめ、関係の皆様には厚くお礼を申し上げます。

今後も、赤十字の理念である「人道」の島根の実践拠点として、しっかりとその責務を果たして参る所存であります。

終わりに、今後とも赤十字事業の推進にご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。